

みやぎ 働く女性図鑑

#02 株式会社鐘崎

Shiori Watanabe

私が働く上で大切にしていることは

受け入れる
こと

です。



swipe

渡邊 志織

Shiori Watanabe

#株式会社鐘崎

#笹かまぼこ

#営業・事業推進部

生まれも育ちも宮城県の渡邊さん。

小さいころからお菓子作りが好きで、大学でも「食」に関わる学部に進学。高校時代から大学時代にわたり接客のアルバイトを4年以上経験し、お客さまからの美味しいという言葉や喜ぶ顔に大きなやりがいを感じたことから、飲食に関わる仕事がしたいという意思で株式会社鐘崎へ入社。

現在は社長室・営業・企画推進と広い業務に携わりながら鐘崎の笹かまぼこや魚製品の魅力を伝えている。

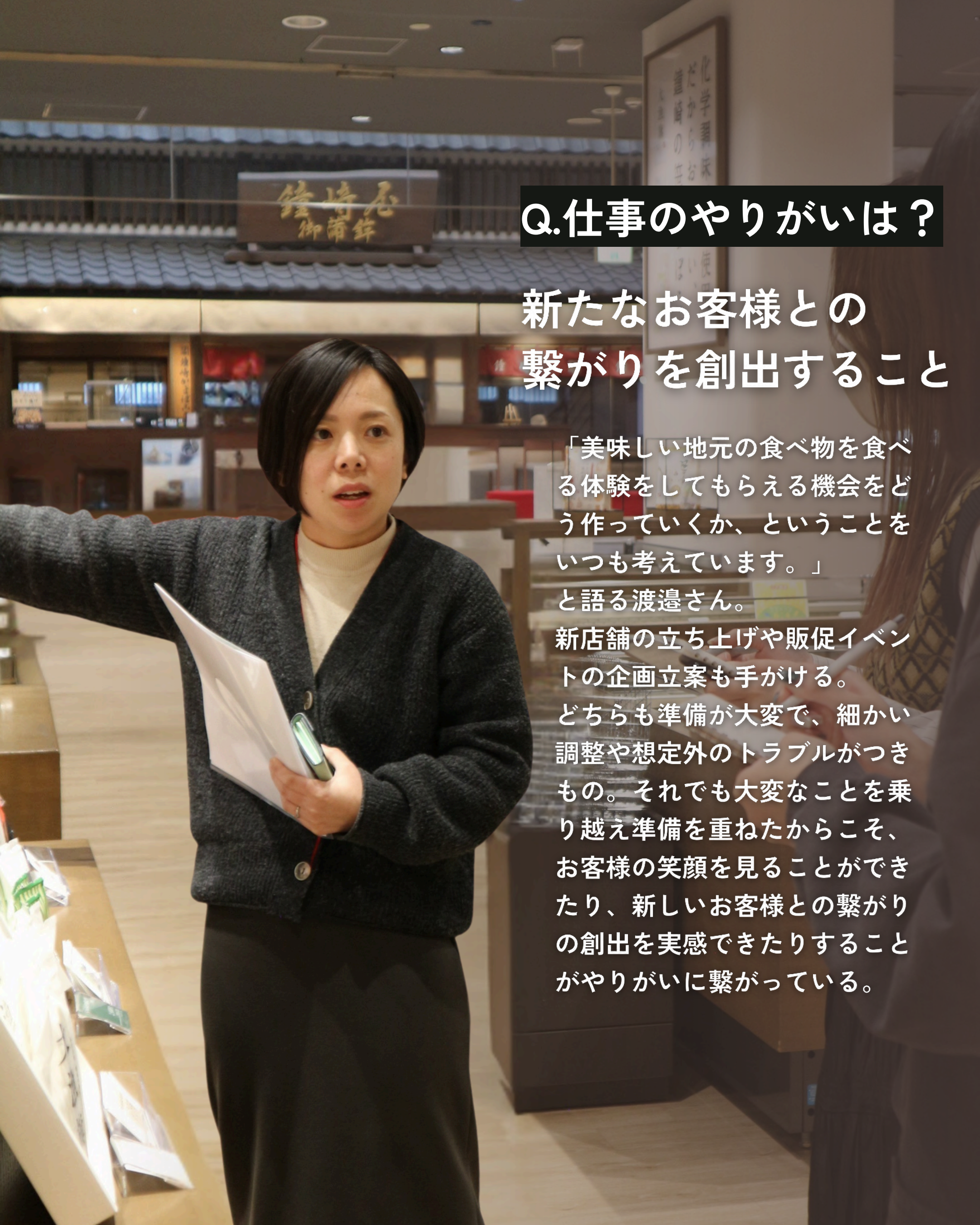
Q.お仕事の内容は？

「営業部の事業推進グループという部署に所属し、主に商品開発・サービス開発・既存商品のブラッシュアップ・広報・マーケティングなど、事業の利益を創出するためのさまざまな仕事を担当しています。鐘崎では笹かまの他にも牛タンやお惣菜などのブランドも保有していて、直近では“emitotto”という女性をターゲットとした商品ブランドの立ち上げにも携わりました。そういった新ブランドのコンセプト設計やターゲット設定をすることも私の仕事です。」

Q. 鐘崎の好きなところは？

女性が多い職場ならではの雰囲気

社員の6割が女性であり、現在の社長も女性である鐘崎。普段から明るい声がオフィスに響き渡り、自然と温かい空気が生まれる。女性特有の悩みも相談しやすく、気軽に話せる環境が整っているからこそ、協力し合う雰囲気があるそう。一緒に写真に写るのは渡邊さんと同期の高橋さん。2人で社長室にも所属しており、会社を女性が牽引している雰囲気を感じた。



Q.仕事のやりがいは？

新たなお客様との
繋がりを創出すること

「美味しい地元の食べ物を食べる体験をしてもらえる機会をどう作っていくか、ということをいつも考えています。」

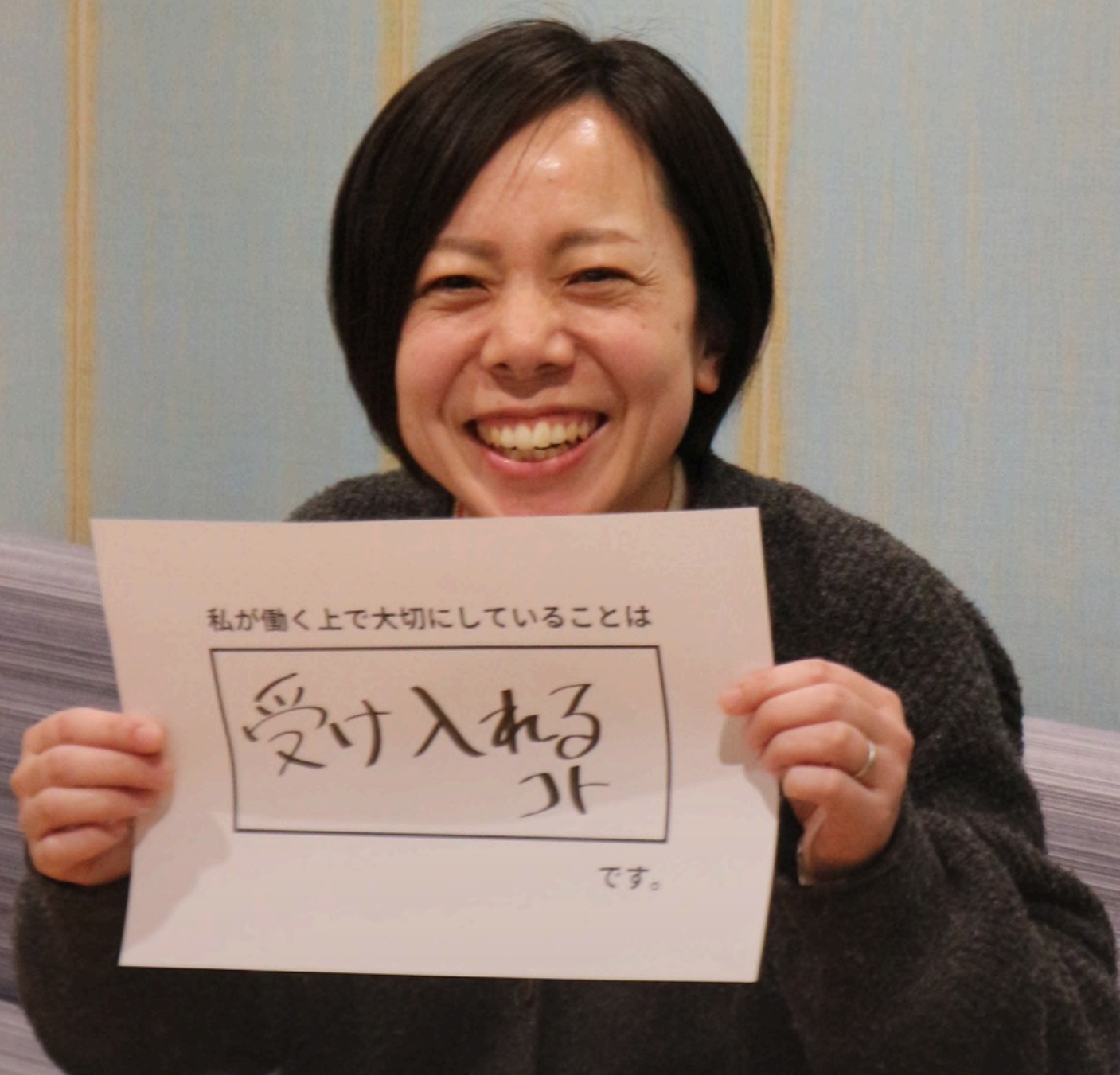
と語る渡邊さん。

新店舗の立ち上げや販促イベントの企画立案も手がける。

どちらも準備が大変で、細かい調整や想定外のトラブルがつきもの。それでも大変なことを乗り越え準備を重ねたからこそ、お客様の笑顔を見ることができたり、新しいお客様との繋がりの創出を実感できたりすることがやりがいに繋がっている。

Q.働く上で大切にしていることは？

受け入れるコト



渡邊さんが働く上で大切にしていることは「受け入れるコト」
新しいプロジェクトなど挑戦する機会が訪れたとき、まずは拒まず
に受け入れてみる。最初から無理だと決めつけてしまうと、自分の
成長の幅を狭めてしまう。だからこそ、渡邊さんは「まずは受け入
れること」を大切にしながら、日々の仕事に向き合っている。

社外と鐘崎を繋げ、
地域で共創を実現したい
の。これからしていきたいことは？

渡邊さんが牽引した“おいしくつながるプロジェクト”は、今後実現していきたいことの第一歩。

「過疎化が進むなかで、1つの企業がどうにかできることには限界があります。だからこそ、周りを巻き込み仲間になって、東北という地域をさらに元気にしたい。そのための橋渡し役として、自分自身が社内と社外を繋ぎ“共創”を生み出していきたいです。」

株式会社鐘崎 採用情報

業務内容

営業・製造・管理

勤務地

宮城県内外の各店舗

福利厚生制度

育児休業制度、介護休業制度
有給半日休暇制度、資格取得支援制度 等

休日休暇

配属部署により、週休2日制
もしくは年間変形労働制

採用学部

全学部全学科

採用人数

3～5名

選考フロー

エントリーシート提出



一次面接



最終面接

THANKS !

